

高社研 **自律** リハビリ技術情報

★★

プログラム化された米国特許の新しいリハビリ技術が「失った機能を取り戻したい」を支援します。

発行元//NPO 高齢市民が活躍するための社会技術研究会(略称/高社研)

<http://www.jiritu.org/>

発行責任者//滝沢茂男(E-mail takizawa@jiritu.net)

神奈川県藤沢市善行 7-5-4 〒251-0871 Fax 0466-81-8815

「高社研」は、施設基準・配置基準から回復度基準への変化に対応した、新しい研究成果をお届けします。

「高社研」は、独立行政法人福祉医療機構の助成事業を基に設立された介護予防を研究する NPO 法人です。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

[1] ★文科省科学研究基盤 (A) 「在宅リハ推進のためのネットワーク構築研究」 研究報告・ビデオ公開

[2] ★第 15 回バイオフィリアリハビリテーション学会大会予稿集紹介

[3] ★予定について

☆☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

[1] ★文科省科学研究基盤 (A) 「在宅リハ推進のためのネットワーク構築研究」 研究報告・ビデオ公開

●臨床試験 終了と結果途中経過報告

■公開 WEB : <http://www.biophilia.biz/test02/>

●研究報告・ビデオ公開 途中経過報告

■公開 WEB : <http://www.youtube.com/user/biophiliareha?gl=JP&hl=ja>

[2] ★第 15 回バイオフィリアリハビリテーション学会大会予稿集公表紹介

●2011 年総会・学術集会・慶應義塾大学 SFC 大学(終了)

■主催：バイオフィリアリハビリテーション学会・大会長武藤佳恭慶應義塾大学教授

■共催： NPO 高齢市民が活躍するための社会技術研究会

■後援： 厚生労働省・神奈川県・藤沢市・藤沢市教育委員会・藤沢市社会福祉協議

会・財団法人テクノエイド協会・財団法人日本障害者リハビリテーション協会・社団法人全国老人保健施設協会・社団法人日本理学療法士協会・社団法人日本作業療法士協会・日本リハビリテーション工学協会・日本生活支援工学会・株式会社日本経済新聞社

http://www.jstage.jst.go.jp/browse/biophilia/2011/0/_contents/-char/ja/

■2012年開催第16回大会： 淑徳大学国際コミュニケーション学部（8月25日）大会長松岡幸次郎教授

[3] ★予定について

■2012年3月開催予定（会場慶應義塾大学三田旧図書館）文科省科学研究基盤（A）「在宅リハ推進のためのネットワーク構築研究」研究報告会（ITによる公開講演会）日程の確定は2月中旬（確定後日程告知のメールを差し上げます。）

■2012年開催第16回大会（2012年8月25日開催・淑徳大学：埼玉県所在）
募集の詳細（4月末公開予定）

備考

■学会の公認があり、また地域リハの教科書にも採用されましたので今後タキザワ式（自律リハビリ）の呼称を利用します。US PATENT：7153250, DEC 26, 2006：

■米国特許は自由に無償で利用できます。当会又は学会員は実施指導が受けられます。